

令和8年度 国語科年間指導計画【第3学年】

| 月 | 単元・題材・教材名                                                                      | 知識・技能                                                                                                             | 思考・判断・表現                                                                                                                                   | 主体的に学習に取り組む態度                                                                                                  |
|---|--------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 4 | 世界はうつくしいと握手                                                                    | 理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしようとしている。                                                    | 「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、物語の展開のしかたなどを捉えようとしている。                                                                                               | 粘り強く物語の展開のしかたを捉え、学習課題に沿って作品を批評したり、考えたことを伝え合ったりしようとしている。                                                        |
| 5 | 学びて時に之を習ふ<br>一「論語」から<br>言葉3<br>慣用句・ことわざ・<br>故事成語                               | 歴史的背景などに注意して古典を読むことを通して、その世界に親しんでいる。<br>理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、慣用句や四字熟語などについて理解を深め、話や文章の中で使うとともに、語感を磨き語彙を豊かにして | 「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。                                                                                 | 人間、社会、自然などについて積極的に自分の意見をもち、今までの学習を生かして朗読したり考えを伝え合ったりしようとしている。<br>積極的に慣用句やことわざ、故事成語を理解し、今までの学習を生かして短文を作ったり調べたりし |
|   | 作られた「物語」を超えて                                                                   | 具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。                                                                                     | 「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、論理の展開のしかたなどを捉えている。                                                                                                   | 進んで文章の構成や論理の展開のしかたについて評価し、情報と情報の関係について深めた理解を生かして、文章にまとめようとしている。                                                |
| 6 | 俳句の可能性<br>俳句を味わう<br>言葉2 和語・漢語・外来語<br>言葉を選ぼう                                    | 理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。<br>・文章の種類とその特徴について理解を深めている。                                            | 「読むこと」において、文章の構成や表現のしかたについて評価している。<br>「書くこと」において、表現のしかたを考えるなど、自分の考えがわかりやすく伝わる文章になるように工夫している。                                               | 進んで文章の種類とその特徴について理解し、学習課題に沿って、鑑賞文を書いたり俳句を創作したりしようとしている。                                                        |
|   | 冊子にまとめて、発表会をする<br>(修学旅行記を編集する)                                                 | 文章の種類とその特徴について理解を深めている。                                                                                           | 「書くこと」において、文章の種類を選択し、多様な読み手を説得できるように論理の展開などを考えて、文章の構成を工夫している。                                                                              | 進んで文章の種類を選択し、学習の見通しをもって情報を編集し文章にまとめようとしている                                                                     |
|   | 論理の展開を意識して書こう<br>説得力のある構成を考えよう<br>情報整理のレッスン<br>情報の信頼性<br>漢字1<br>意見を聞き、適切さを判断する | 情報の信頼性の確かめ方を理解して使っている。                                                                                            | 「話すこと・聞くこと」において、自分の立場や考えを明確にし、相手を説得できるように論理の展開などを考えて、話の構成を工夫している。<br>「話すこと・聞くこと」において、話の展開を予測しながら聞き、聞き取った内容や表現のしかたを評価して、自分の考えを広げたり深めたりしている。 | 相手を説得できるように粘り強く論理の展開などを考えて話の構成を工夫し、今までの学習を生かして自分の考えを話そうとしている。<br>今までの学習を生かして、聞き取った内容や表現のしかたを進んで評価しようとしている。     |
| 7 | 実用的な文章を読もう<br>報道文を比較して読もう                                                      | 情報の信頼性の確かめ方を理解して使っている。                                                                                            | 「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているもの見方や考え方について考えている。                                                                                         | 積極的に情報の信頼性の確かめ方を使って読み、学習したことを踏まえて実生活への生かし方を考えようとしている。                                                          |
|   | 言葉1<br>相手や場に応じた言葉遣い                                                            | 理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、和語、漢語、外来語などを使い分けけることを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。                                               |                                                                                                                                            | 進んで和語・漢語・外来語を理解し、今までの学習を生かして相手や場面にに応じて適切に使い分けようとしている。                                                          |
|   | 論理の展開を整える                                                                      | 具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。                                                                                     | 目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、集めた材料の客観性や信頼性を確認し、伝えたいことを明確にしている。                                                                                  | 言葉がもつ価値を認識するとともに、読書をして自己を向上させ、我が国の言語文化に関り、思いや考えを伝え合おうとしている。                                                    |

| 月  | 単元・題材・教材名                                      | 知識・技能                                                                      | 思考・判断・表現                                                              | 主体的に学習に取り組む態度                                                     |
|----|------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------|
| 8  | 挨拶<br>一原爆の写真によせて                               | 理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。                                 | 「読むこと」において、詩を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。             | 詩の構成や表現のしかたについて積極的に評価し、学習課題に沿って読み深めた詩について、感じたことや考えたことを伝え合おうとしている。 |
| 9  | 和歌の世界<br>音読を楽しもう<br>仮名序                        | 歴史的背景などに注意して古典を読むことを通して、その世界に親しんでいる。                                       |                                                                       | 進んで古典の世界に親しみ、今までの学習を生かして朗読しようとしている。                               |
|    | 君待つと<br>一万葉・古今・新古今                             | ・歴史的背景などに注意して古典を読むことを通して、その世界に親しんでいる。                                      | 「読むこと」において、和歌の表現のしかたについて評価している。                                       | 進んで和歌の表現のしかたについて評価し、見通しをもって鑑賞文を書こうとしている。                          |
| 10 | 故郷<br>漢字2 漢字の造語力                               | 自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解している。                                     | 「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているもの見方や考え方について考えている。                    | 粘り強く文章を批判的に読み、今までの学習を生かして小説を批評したり、自分の考えをまとめたりしようとしている。            |
|    | 複数の意見を読んで、考えよう<br>考えを効果的に伝えよう<br>〔推敲〕論理の展開を整える | 具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。                                              | 「書くこと」において、表現のしかたを考えたり資料を適切に引用したりするなど、自分の考えがわかりやすく伝わる文章になるように工夫している。  | 粘り強く表現のしかたを考えたり資料を適切に引用したりし、学習の見通しをもって批評文を書こうとしている。               |
|    | 聞き上手になろう<br>質問で相手の思いに迫る                        | 敬語などの相手や場に合った言葉遣いを理解し、適切に使っている。                                            | 「話すこと・聞くこと」において、話の展開を予測しながら聞き、聞き取った内容や表現のしかたを評価して、自分の考えを広げたり深めたりしている。 | 粘り強く話の展開を予測しながら聞き、今までの学習を生かして質問したり評価を述べたりしようとしている。                |
|    | 情報を読み取って文章を書こう                                 | 具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。                                              | 「書くこと」において、論理の展開などについて、読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだしている。          | 論理の展開などについて、読み手からの助言などを踏まえて粘り強く推敲し、学習の見通しをもって小論文を書こうとしている。        |
| 11 | 音読を楽しもう<br>初恋                                  | 理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き、語彙を豊かにしている。                                | 「読むこと」において、詩の構成や展開、表現のしかたについて評価している。                                  | 進んで語感を磨き、今までの学習を生かして朗読したり自分の考えを述べたりしようとしている。                      |
|    | 文法への扉1<br>走っているのは誰？                            | 単語の活用、助詞や助動詞などの働き、文の成分の順序や照応など文の構成について理解するとともに、話や文章の構成や展開について理解を深めている。     |                                                                       | 助詞や助動詞の働きなどを進んで振り返り、今までの学習を生かして練習問題に取り組もうとしている。                   |
|    | 夏草<br>一「おくのほそ道」から<br>〔書く〕古典の言葉を引用し、メッセージを贈ろう   | ・歴史的背景などに注意して古典を読むことを通して、その世界に親しんでいる。<br>・長く親しまれている言葉や古典の一節を引用するなどして使っている。 | 「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。            | 人間、社会、自然などについて進んで自分の意見をもち、今までの学習を生かして発表したり文章にまとめたりしようとしている。       |

| 月           | 単元・題材・教材名                             | 知識・技能                                                                                                | 思考・判断・表現                                                                | 主体的に学習に取り組む態度                                                                |
|-------------|---------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------|
| 12          | それでも、言葉を漢字3                           | 理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、慣用句や四字熟語などについて理解を深め、話や文章の中で使うとともに、和語、漢語、外来語などを使い分けることを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 | 「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。              | 人間、社会、自然などについて進んで自分の意見をもち、今までの学習を生かして、理解したことや考えたことについて討論したり文章にまとめたりしようとしている。 |
|             | [議論]話し合いを効果的に進める<br><br>合意形成に向けて話し合おう | 具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。                                                                        | 「話すこと・聞くこと」において、進行の仕方を工夫したり互いの発言を生かしたりしながら話し合い、合意形成に向けて考えを広げたり深めたりしている。 | 積極的に進行のしかたを工夫し、学習したことを生かして効果的な話し合いについて考えようとしている。                             |
|             | 書き初めをしよう                              | これまでの学習を理解して書き初めを書いている。                                                                              |                                                                         | 既習事項を生かして、進んで、思いを表す言葉を書こうとしている。                                              |
| 1           | 温かいスープ                                | 自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解している。                                                               | 「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。              | 人間、社会、自然などについて進んで自分の意見をもち、今までの学習や経験を生かして批評したり考えを伝え合ったりしようとしている。              |
|             | わたしを束ねないで                             | 理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。                                                           | 「読むこと」において、詩を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。               | 詩を読んで進んで考えを広げたり深めたりし、今までの学習を生かして、作品の価値や自分の可能性について考えをまとめようとしている。              |
|             | 文法への扉2<br>「ない」の違いがわからない？              | 単語の類別について理解するとともに、単語の活用、助詞や助動詞などの働きについて理解している。                                                       |                                                                         | 単語の活用、助詞や助動詞などの働きについて進んで理解し、これまでの学習を生かして課題に取り組もうとしている。                       |
| 2<br>.<br>3 | 古典名句・名言集<br>文学史                       | 歴史的背景などに注意して古典を読むことを通して、その世界に親しんでいる。                                                                 |                                                                         | 名句名言を進んで引用するなどし、今までの学習を生かして朗読したり書き出したりしようとしている。                              |
|             | 三年間の学びを振り返ろう                          | 敬語などの相手や場に応じた言葉遣いを理解し、適切に使っている。<br><br>具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。                                 | 「話すこと・聞くこと」において、場の状況に応じて言葉を選ぶなど、自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫している。            | 粘り強く言葉を選んだり構成を工夫したりし、今までの学習を生かして、文章にまとめたり、友達の発表を聞いて質問したり評価したりしようとしている。       |

※ 教材や単元の特色、進捗状況等によって変更となる場合があります。

※ 漢字については、知識・技能の観点から、「第2学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字の大体を読んでいる。」「学年別漢字配当表に示されている漢字について、文や文章の中で使い慣れている。」と評価規準を設定し、一年間を通して学習に取り組めるようにします。